

人と森が仲良くなって、すてきな未来につながってゆく。

mamori

Spring 2011 [vol.008]



山と高知の
ちよつといい話
もりからの
伝言板

馬路村魚梁瀬、千本山を歩く
緑の中のシエスタ

県内7施設、お得なクーポン付
家族で楽しめる、
高知・山の施設

庭の草木で染める豊かき工房「SOMEYA」
木のある暮らし

香美市のFOREST&GREEN、情報交流館へ
親子で遊ぼう、緑の遊び場

読者とキャッチボール！
しりんVOICE

木の逸品をプレゼント
森からの贈り物

特集
GooGreen
木のチカラ
木の校舎、木の医療施設、木の住宅

Siesta in the forest.

緑の中の シエスタ



「日本三大美林」と評価される通りの美しさです。

高知市から車で約3時間、馬路
魚梁瀬、県道370号を進む
と、千本山登山口に到着します。
ここまで遠いという印象を持ちま
すが、実際に歩くと「ここまで来
た甲斐があった」と思わせるほど
魅力的であり、森のパワーを感じ
ます。
吊り橋を渡った登山道の入り口
には、林野庁「森の巨人たち百選」
の標識があり、高さ52m、推定樹
齢200年の巨木「千本山橋の大
杉」が迎えてくれます。そして頂
上までは樹齢200年から30
0年前後の天然のスギが林立。そ
の間をぬって歩き、道中はずっと木
のすざと美しさを感じながら進
みます。木の遊歩道、親子杉、鉢巻
落とし、傘杉堂、千本山展望台な
ど、見どころもたくさん。ヒノキや
モミ、ツガなど多くの種類の樹木
が、自然のままに生息している姿
を見ることが出来ます。森の匂い
と巨木が生み出す荘厳な空気感。
ゆつくり歩いて往復3時間の行程
は、貴重な体験なのです。
魚梁瀬・馬路を愛するおんちゃ
んガイド「魚梁瀬山の案内人クラ
ブ」(1グループ3,000円)に
説明してもらいながら歩くと、さ
らにファンになりそうです。

魚梁瀬千本山、ガイドの問合せ/馬路村役場魚梁瀬支所 TEL/0887-43-2211



人と森が仲良くなって、すてきな未来につながってゆく。
mamori
ま も り

高知県林業振興・環境部 林業環境政策課
〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7番52号
TEL/088-821-4586 FAX/088-821-4576
E-Mail/030101@ken.pref.kochi.lg.jp
http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/

森の文化・自然体験メニュー窓口
この森のささやき
http://www.moritomidori.com/sasayaki/

森林環境税は、県民みんなが負担することで森とのかかわりを認識し、森を守っていくという森林保全を目的とする高知県の税制度です。県民税に年額500円を上乗せするもので、個人、法人ともにご負担をいただいております。

発行日/2011年2月 制作・編集/クリケット「季刊高知」編集部 with ゴーゴデザイン 門田幹也

この冊子は再生紙を使用し、大豆油インクで印刷しています。 PRINTED WITH SOYINK



特集

Go Green 木のチカラ



生まれた町の木で造られた校舎で
子どもたちの健やかな心が
守り育てられます。

木の校舎

吉野川原流域に位置する
土佐町は約85%が山林です。
ここで大きく成長した
「れいほく材」をふんだんに使い、
平成21年春、地域の想いを込めた
「木造の小学校」が誕生しました。



土佐町小学校校長
重森正秀さん



土佐町教育次長
窪内靖さん

地域から愛される
シンボリックな存在です。

「こんにちは！」学校で出会った子ども達はどの子もみんな元気にあいさつして行きます。平成21年度に相川小学校、石原小学校、田井小学校、名高山小学校、森小学校の5校が統合した土佐町小学校は、1年生から6年生まで合わせて171人。4年生までは木造の新校舎で、5年生と6年生は中学校と共有する校舎で学ぶ小中一貫校としてスタートしました。

「土佐町は農林業が主な産業。地域の木材を使って学校を建てたのは、地域の活性化という意味もありますが、それ以上に将来をなう子どもたちに木のあたたかみやおいを知ってもらいたいという願いが込められているのです。木を身近に感じ、林業に興味を持ってもらいたいという土佐町教育次長の窪内靖さん。完成して2年。地域の想いを結集した木の校舎は周囲の田園風景にすっかり溶けこんでいます。

「木や材木のある町並みは土佐町の子どもたちにとって見慣れた風景です。しかし、自分たちの生活レベルで自然や木の存在を意識し、親しむ機会は少ないので、学校でも積極的に自然と触れ合う活動をすすめていく必要があります」と話すのは重森正秀校長。土佐町小学校では、5年生になると、「山の学習」をします。地元の人と協力してもらい、山の自然の中で一日を過ごすのです。そこで林業の体験をしたり、森の

保水力などについて学びます。また、林業に従事する保護者の協力で木工教室も開かれます。木を削ってつくるマイ著作体験は子どもたちも大喜び。自分の箸だけでなく家族みんなの分までつくる子もいるそうです。

木が香る校舎に子どもたちの
元気な声が響きます。

校舎には随所に工夫が凝らされています。教室に自然光を取り入れるために天井にトップライトを設けました。1Fには広々とした多目的ホール。ここでは朝礼や集会を開いたり、発表会の練習もします。天井も床も壁も、どっしりした丸机もイスもすべて木でできています。木の保温性のおかげで夏でも涼しく、ひんやりクーラーいらず。このスペースは、2Fの廊下にはめ込んだガラスのぞき窓から見ることもできます。腹ばいになって窓をのぞき込む子も。冬でもなんとなくあたたかみのある木の廊下だから平気です。

「あたたかい」、「やわらかい」、「いいにおい」。木の心地よさを子ども達もカラダ全体で表します。コンクリートの床とは違う足の裏への感触を飛び跳ねて確かめます。ころがったり、覆そべったり、カラダをくっつけて木の温もりを確かめます。木で造られたものは時間が経てば傷ついたり形が変わったりします。しかし、修理すれば生き返ります。イキイキと生きている木の学校で、子ども達はのびのびと育まれているのです。



ここ数年、
木でつくられた校舎、
木造建築の医療機関、
住居としての木の家が
目立つようになりました。
子どもたちの笑顔、
患者や医療関係者の前向きな姿、
家族を包む癒し。
「木のチカラ」は
私たちに、「心の健康」を
プレゼントしてくれます。

木の香る
まちづくり
推進事業



幼稚園、保育所や学校などが、高知県産の木製の机・椅子や遊具を購入するときに、森林環境税から購入費の1/2以内の支援を受けることができます。土佐町では毎年申請し、子どもたちに木の机と椅子を揃えています。



堅田志奈子さん



運命の出会いから生まれた木の家。
やすらぎと温もりの中で暮らす毎日です。

木の住宅

須崎市の堅田志奈さんが高知県産の木を使って
自然素材の家を建てたのは平成13年のこと。
外壁に貼られた杉板が10年の時を経て
いい味を醸し出していました。

「すやかな杜」のロビーに入ると、ヒノキの香りが優しく迎えてくれます。見渡すと天井も壁も床もすべてヒノキやスギ材でできています。「初めてここにいらしたほとんどの方は、いい香りがするおつしやいます」と、総看護師長の池つた江さん。立地する春野町の自然とともに木が与えてくれる大きな力を感じています。

ここは、脳梗塞などの後遺症で失われた身体の機能回復や高次脳機能障害の改善のために設けられたリハビリテーション専門の病院です。急性期を乗り越えた患者さんが高知県内各地の病院から訪れます。リハビリを始めたばかりの患者さんは自分の身体に起こった状況を



なかなか受け入れられず、落ち込んだり心を閉ざしてしまふことが多いといいます。そんな心をとくほぐし、自ら治そうという強い気持ちを引き出すには、自然の力が影響するのではとの観点から実現した「木の病院」。木は病院独特の臭いを吸収、感触に温もりがあるので気持ちや和らぎ癒しの効果が期待できます。また、ヒノキの床にはクッション性があり、リハビリ中の身体にも負担が少ないのです。ベッドから見上げる天井の木目に気がまぎれ、



医療法人 恕泉会 リハビリテーション病院 すやかな杜 高知市春野町芳原1316-1 TEL/088-837-2345

木の医療施設

「木の病院」として平成19年にスタートしたリハビリテーション病院 すやかな杜(もり)。ここで身体の機能回復に励む患者さんと、それを支えるスタッフにお話をうかがいました。



総看護師長 池つた江さん

木から伝わってくるパワーが閉ざされた心と身体をときほぐします。



ガラス越しに冬の日差しがヒノキの床を温め、スリッパを履かなくても冷たさを感じません。リビングは吹き抜けになっていて、見上げると木立の中に佇んでいるかのような開放感。クラシカルな薪ストーブの前に座ると、まるで山小屋の中に居るような安心感です。



「木との出会いは、両親と暮らすための二世帯住宅を計画していたときのことです。高校の友人が、自然素材の木の家を建てたことを知り、夫婦で見に行っただけです。その場で友人宅に一目惚れをしました。その時に気づいたのは、自分達の思いを形にしてくれる設計が大事だということです。友人宅を手がけた設計事務所さんは、共通の友人でもあり、色々相談に気楽にのつてもらい、お陰で、できるだけ自然素材を生かした家ができました。十年住んで感じるのは、部屋の空気がやさしいように思います。」

木の持つ保温性と保湿性のおかげで冬場は家中が穏やかな暖かさに包まれます。

逆さまの天井は、夏場は涼しく、湿度の多い梅雨時でもジメジメ感が少ないそうです。住環境を自ら調節してくれる木の家。おらかな木のチカラを感じました。

木による「健康効果」 高知のセラピーロードで確認。

高知県には、誰でも、いつでも歩ける「森林セラピーロード」が2カ所あります。森林セラピーロードとは医学的なエビデンス(証拠)に裏付けされた森林浴効果をい、森林環境を利用した心身の健康維持・増進などを行うものです。森を楽しむこと、歩くこと、木の香りや空気のきれいさ、美しい風景でリラックスして下さい。

森林セラピーが生み出す健康効果。

- 森林浴でストレスホルモンが減少します。
 - 森林浴で副交感神経活動が高まります。
 - 森林浴で交感神経活動が抑制されます。
 - 森林浴で収縮期・拡張期血圧、脈拍数が低下します。
 - 森林浴で心理的に緊張が緩和し、活気が増します。
 - 森林浴によりNK活性が高まり、免疫能が向上します。
 - 森林浴により抗がんたんぱく質が増加します。
- その結果
- 「緊張」や「怒り」「疲労」などのストレス状態の改善、「活気」や「活力」の意欲、エネルギーの回復、「身体の痛み」等自覚症状の改善、「心の健康」等気分の改善、最高血圧、最低血圧の低下、脈拍の減少等自律神経系の改善など。(参考：森林セラピー総合サイト/森の健康医学より)

「森林や木が持つチカラ」は、私たちに多大な影響と効果をもたらしてくれます。休日には是非ご家族で遊びにでかけてみて下さい。

天空の爽回路

四国カルスト天狗高原自然休養林 (津野町/天狗高原)

全国のセラピーロードのなかで、標高1,300mという最も高い場所にあるのが、津野町にある「天空の爽回路」四国カルスト天狗高原自然休養林です。ここは「天狗荘」を拠点にした3つのコースと、四万十川源流域を歩くコースの4つがあります。



問合せ/高原ふれあいの家「天狗荘」 TEL/0889-62-3188

水と響き合う森

久保谷セラピーロード (梶原町/久保谷)

約3kmのロードの標高差がたった10mという、ほとんどフラットなセラピーロードであり、水路に添って歩き、豊かな水のある風景が楽しめるのが梶原町「久保谷セラピーロード」です。また、梶原太郎公園を中心にしたコースも充実しています。



問合せ/梶原町環境推進課 TEL/0889-65-1250

里山林をめぐる遊歩道で森と会話。和み、安らぎの場所にどうぞ！

森のび場

香美市土佐山田町大平にある「高知県森林総合センター」は、敷地内に374種の樹木があり、四季折々に花を楽しみ、木の実をひろい、遊歩道を散策しながら森と会話できる、親子で一日かけて楽しめる場所なのです。



森の図書館

情報交流館内にある「森の図書館」は、森や木に関する本や写真集がいっぱい。施設内には木の遊具やギャラリーなどもあります。



里山自然体験ゾーン

センターの敷地内には、花の咲くたくさんの樹種が植栽されており、隠れたサクラの名所？。また、広い芝生広場があり、子どもたちは大喜びで遊んでいます。

ツリーハウス

里山林のなかにはツリーハウスがあります。これを探しながら散策するのも楽しいものです。



親水公園

せせらぎを生かした親水公園で、生き物探し！いろいろな水生生物や野鳥、昆虫たちにも出会えます。

この木、何の木？

約37haの敷地内には、グリーンアドベンチャーコースが整備されています。樹木の学習にご利用ください。

ハンモック

青空が気持ちいいなあ！自然のなかで何人も昼寝できる、大きなハンモックです。



高知県森林総合センターのフィールドには、館周辺・道路沿いの植栽から、炭焼き小屋、ピザ窯などの野外施設のほか、水辺の観察ができる親水公園や広いスペースで自由に遊べる芝生広場があります。また、敷地内の里山にはいたるところに遊歩道が整備されています。ツリーハウスやハンモック、ブランコなどの遊具もあり、親子で遊びながら自然を身近に感じて欲しいですね。また、珍しいトガサワラや世界で1、2のセコイアメスキューカリなど、たくさん樹木があります。これだけの樹木が集まっているのは、県立牧野植物園は別格として、ここぐらいだと思います。環境学習では里山林と樹木を活かしたフィールド観察もしています。フワフワした土壌、葉っぱや根っこ、樹皮、サイン探し、ヤマモモ探り、クリやシイの実ひろいなど、遊びを通して森の仕組みや役割などを知ってほしいですね。木の家を建てるのが山を守ることで、そういった環境保全、自分たちでできることもお話ししています。遊び疲れたら情報交流館の森の図書館やホールでひと休み。親子で一日遊べる施設です。是非お越しください。（注）里山林へ入る際は、情報交流館まで必ずお申し出ください。

案内人

情報交流館 施設長
常石勝さん

物部森林組合現業職員を経て平成18年8月から現職に。県内の児童・生徒の自然体験・森林環境学習等の受け入れによるこびを感じながら働く常石さん。「遊びを通して学び、自然の大切さに気づいてほしい」、「山で働く人たちの後方支援になれば」など、熱い思いを持つ「いごっそう」なのです。



クーポン券

有効期限 平成23年8月31日
●クーポン券を切り取り、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
●現金や他のサービス券と同時利用はできません。
●クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
●時期や各施設の都合により指定のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

クーポン券

有効期限 平成23年8月31日
●クーポン券を切り取り、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
●現金や他のサービス券と同時利用はできません。
●クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
●時期や各施設の都合により指定のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

クーポン券

有効期限 平成23年8月31日
●クーポン券を切り取り、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
●現金や他のサービス券と同時利用はできません。
●クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
●時期や各施設の都合により指定のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

クーポン券

有効期限 平成23年8月31日
●クーポン券を切り取り、本誌掲載施設で提示いただく各指定のサービスを受けられます。
●現金や他のサービス券と同時利用はできません。
●クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
●時期や各施設の都合により指定のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

笑顔とふれあいと癒しを求めて、次の休日に山の施設で遊びませんか。

家族で楽しめる高知・山の施設

クーポン付き

北川村温泉 ゆずの宿

川と森に囲まれた静かな温泉宿。平成18年に全面改装され、ゆったりと過ごせる空間に。肌がすべすべになるお肌美人の湯と、満天の星空が眺められる露天風呂で癒される。豊富なメニューが揃うレストランも人気。



【特典】 室料の10%OFF

- 温泉入浴9:00～21:00
- レストラン・喫茶11:00～21:00
- 一般入浴 大人700円、小学生300円
- 宿泊 7,000円～(1泊2食付)
- イン14:00 アウト10:00
- 無休
- 安芸郡北川村小島121
- 0887-37-2321
- http://www.kg3.jp/kt-onsen/



べふ峡温泉

奥物部の豊かな自然のと、目と耳と舌で癒しを楽しめる宿「べふ峡温泉」。物部川の源流のせせらぎや渓谷美をながめながら温泉にゆったりとつかり、奥物部ならではの地元食材を味わえる。日帰り入浴も人気。



【特典】 一般入浴料金50%OFF

- 温泉入浴7:30～21:30
- レストラン10:00～20:00
- 一般入浴 大人600円、小学生以下300円
- 宿泊 8,360円(1泊2食付)、小人料金あり
- イン16:00 アウト10:00
- 無休
- 香美市物部町別府452-8
- 0887-58-4181
- http://www.befukyou-onsen.com/



さめうら荘

西日本一の規模を誇る早明浦ダム。その湖畔にあるさめうら荘は、雄大な景色と、ミクロの泡で、肌がとろとろ、血行も良くなるというミルキー風呂が人気。地元の食材や、土佐ジロー、土佐赤牛の料理もおすすり。



【特典】 3名様以上の宿泊料金6300円を300円OFF

- 入浴15:00～21:00(受付20:00まで)
- レストラン利用11:00～20:00
- 入浴 大人350円、4歳以上中学生まで200円
- 4歳以下無料
- 宿泊 6,300円～(1泊2食付)
- イン15:00 アウト10:00
- 第1月曜(但しGW、夏休み、正月などは営業)
- 土佐郡土佐町田井182
- 0887-82-1020
- http://www.sameuraso.com/



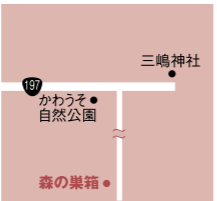
農村交流施設 森の葉箱

懐かしい記憶が甦る木造校舎が、地元産の木を贅沢に使い、地域交流の場として再生。1階は集落コンビニ、食堂、居酒屋、浴場があり、2階は宿泊施設。居酒屋では、地元の方とのふれあいや、心かよう交流が好評。



【特典】 宿泊料金の10%OFF

- 売店・軽食など10:00～18:00
- 入浴 300円、宿泊 5,500円(1泊2食付)
- 入浴 3,500円、宿泊は事前にご予約願います。ご相談に応じます。
- 高岡郡津野町貝の川床鍋392-2
- 0889-40-1703
- http://www.town.kochi-tsumo.lg.jp/kanko_manabu.html



中津溪谷 ゆの森

中津溪谷の入口にある温泉宿。昨年、新しい源泉になり、豊富な湯量とさらさら泉質がアップした温泉が自慢。温泉の後は、地元の自然と風土が育んだおもてなしメニューに舌鼓。木材をふんだんに使った宿泊棟もあり。



【特典】 温泉の入浴料100円OFF

- 温泉入浴11:00～21:00 レストラン利用11:00～20:00(O.S) ※14:00～15:30はティータイム
- 入浴 大人600円、小人300円(12歳まで、2歳以下無料) 毎週木曜日は12歳以下入浴無料、和室12,000円～(1泊2食付)
- イン15:00 アウト10:00
- 火曜(祝日の場合は翌日)
- 香川郡仁淀川町名野川1258-1
- 0889-36-0680 http://www.yunomori.jp/



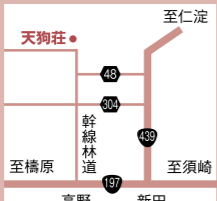
高原ふれあいの家 天狗荘

天空の爽風廊、四国カルスト天狗高原セラビロードに隣接する「天狗荘」は、石鎚連峰から太平洋まで見渡せる絶景の宿。四国カルストが一望できる大浴場や、郷土の季節料理など、山の自然の恵みを満喫できる。



【特典】 宿泊料金の10%割引

- レストラン10:00～16:00
- 素泊まり6,090円、2食付8,400円～(小学生料金あり)
- イン16:00 アウト10:00
- 宿泊、レストランとも無休
- 高岡郡津野町芳生野乙4921-22
- 0889-62-3188
- http://www.tengusou.com/



ホテル松葉川温泉

春は桜など四季折々の美しい風景に包まれた名湯の宿。昨年3月にリニューアルながら、四万十川源流を眺めながら湯を使った家族風呂、四万十の幸を堪能できる食事など、魅力満載。



【特典】 入浴料金が100円OFF

- 温泉入浴10:30～21:00
- レストラン利用11:00～19:30(O.S)
- 入浴 500円、小人250円
- 宿泊 9,975円～(1泊2食付)
- イン15:00 アウト10:00
- 第3木曜(但し8月は第4木曜)
- 高岡郡四万十町日野地605-1
- 0880-23-0611
- http://www.matsubakawa.jp/



もりからの伝言板

山と高知のちょっといい話

Topics 1 森林環境税の今後の姿について ご意見をお聞かせください。

全国に先駆け平成15年度にスタートした森林環境税は、平成23年度で第二期(一期5年)の4年目を迎えます。

同税はこれまでに、間伐などの森林整備をはじめとする森林環境の保全や、「こうち山の日」の活動など県民のみなさんに森林への理解と関わりを深めてもらうことに役立ってきています。

第二期の課税期間は平成24年度をもって満了しますので、県ではこの夏から、森林環境税の今後の姿(課税期間の延長、負担のあり方など)について、地域座談会やアンケートなどを行いながら、県民の皆さんのご意見をお聞きし、検討をしていきたいと考えています。その際には、是非、ご協力をお願いします。

問/高知県林業環境政策課 ☎/088-821-4586



Topics 2 森の達人が登場する「こうち森のささやき」

高知の森の文化・自然体験メニュー窓口となるサイト「こうち森のささやき」がリニューアルオープンしました。

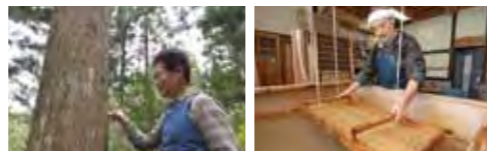
森林率84%の高知県には貴重な自然や山の文化が残っています。そんな高知の素晴らしさを全国の皆さんに知って欲しい、森に親しみながら自然や山の文化を守る気持ちを育てほしい、そして高知の森のファンになってほしい、と公益社団法人 高知県森と緑の会が作成しました。

トップページでは「高知の山体験」を目的別(体験施設、体験ガイド、宿泊・食事)、地域別(県東部、中央、西部)、タイプ別(子ども向け、団体受入、日帰り)にわけて、スムーズに検索できるようになっています。森の達人による体験メニューやガイド、家族で楽しめる山の施設の紹介をはじめ、山の最新情報のピックアップや高知緑のMAP、森のささやきブログ(リンク集)など、高知の森とひとのことが伝わる内容です。ぜひ、アクセスしてみてください。

問/公益社団法人 高知県森と緑の会

☎/088-855-3905

<http://www.moritomidori.com/sasayaki/>



Post Card

こちらに50円切手を貼って投函して下さい。

7 8 0 - 8 0 7 1

高知県高知市鴨部高町14-6
「季刊高知」内
mamori 編集部行

氏名	性別	年齢	歳
	男・女		
住所			
連絡先Eメール			
読者プレゼント希望番号	番	裏面の森林環境税に関するアンケートにご記入がない場合は、無効とさせていただきます。	



森林環境税はこうちの森をまもることに使われています。

しんりん 森林ボイス VOICE

mamori 7号に約350通のご意見、ご感想を頂きました。その中で森林環境税や本誌について、13歳から75歳まで幅広い世代の県民みなさんの声をお届けします。



くりやバウムクーヘンづくり楽しかったです。また、家族で参加したいです。
(香川県 38歳 男性)

高知には山が多く、山のおかげで川(水)にめぐまれています。それには、木をまもるための沢山の努力があるのだとわかりました。
(高知市 13歳 女性)

自然を守るとは人を守ることにになるので、税金として徴収するのは個人的には賛成です。ただ、その活用状況、効果などをもっと県民にアピールし、理解を求めたらもっとよくなると思います。高知県は森林王国なので、あと、木のおもちゃで遊ぶ図書館とかあればうれしいです。
(宿毛市 38歳 女性)

毎号とても楽しみにしています。mamori

「i」を読むようになって、少し値段が高くての間伐材を使ったものを買うようになりました。今後次の世代にも、その次の世代にも美しい森が残りますように。
(高知市 43歳 女性)

老夫婦とも病気をもち、散歩程度しかできないので、マイカードドライブで花鳥風月を楽しんでいます。まもりから大切な情報を得ています。
(高知市 75歳 女性)

森林に感心が薄れている理由のひとつに情報不足があると思います。地道ですが、今後も丁寧な広報が皆の役に立つと思います。
(愛媛県 43歳 男性)

四国への旅の途中、山深い道の駅で貴誌を初めて手にとりました。まず、きれいな

な表紙の大木が目が止まりました。名の通り四国は各々趣のある緑深い山々に囲まれ、自然の豊かさに圧倒されました。ちよびり広葉と冬桜にも合せて幸せな一時を夫婦で堪能しました。又、四国に行きたくなりました。
(山口県 58歳 女性)

高知を離れて住んでいる頃、帰る度、周囲どこを見ても見える山に、うれしくなっていました。小さい頃は山へ遊びに行くこと、トトロの家を探して遊びました。そんな環境で私の子どもにも育てて欲しいと思っています。
(高知市 29歳 女性)

子どもの森林環境学習や広報活動も必要だと思いますが、林業経営者の支援や森林整備に予算をもっと多く配分すべきだと思います。
(宿毛市 34歳 男性)

どうして高知県には森林環境税というものがあるのか、その税がどのように活用されているのかなど、小中学校に出席授業を行ない、森の大切さを子どもに伝えて欲しいです。
(高知市 37歳 女性)

森や木が地球環境にとって不可欠であり、高知県はそれに恵まれた豊かな県と考えられると思います。けれど、それらを守り、育てる人も必要であり、税金を有効に活用し、守り育てる人や、税をおさめる人々に還元できることは大切だと思えました。
(土佐市 38歳 女性)

森林環境税と聞く事はありましたが、具体的に使いみちがよく分からなかったのですが、mamoriを読んでとても沢山の取り組みをしている事がわかりました。子ども大人誰もが森からのエネルギーをもらうかわりに、少しでも森におか

えしが出来る取り組みにしていきたいですね。
(高知市 35歳 女性)

山はとっても魅力的です。仕事柄、山の中に子ども達と行く事が多かった頃、人間を育てる原点を感じたことでした。その子どもたちも高校生になり、その親たちに、あの頃はよかった、って言ってもらっています。うれしいですね。
(四万十市 42歳 女性)

森林環境税は山を守る人々への補助として使って欲しいです(危険と背中合わせの大変な作業です)
(南国市 50歳 女性)

ボランティアで間伐に参加を何度かしています。もっと広く人に参加してほしいし、高知県は森林を財産とみなして間伐材を利用した産業をもっと確立するべきだと思います。
(高知市 62歳 男性)

仁淀川に少し持ち山があるのですが、ほとんど手入れをせず放って置きましたが、これを読み、山は大事、手入れしようと思っています。
(高知市 58歳 女性)

保育所に勤めています。私が初めて採用になったのは自然豊かな小さな保育所でした。お散歩といえは5歳児が2歳児の手をひいて、近くの田んぼや川原にかけて遊んだことでした。山にもよくでかけ、2歳児は2歳児なりに、5歳児は5歳児なりに山の斜面をスリズリとかけるのぼったり、すべったり! そんなあたりまえのように自然の中ですこしていたことを今ではとてもなつかしく思います。安全面を重視するこの頃ですが、できる範囲内で子どもたちが自然とたくさんふれあえることを願っています。
(中土佐町 41歳 女性)

木のあふ暮らし。

工房「SOMEYA」

〒香美市土佐山田町杉田93
☎0887・52・0435
🕒日曜～水曜 10:00～17:30
一人で作業していますので、不在の場合もあります。事前にご連絡いただければ助かります。



庭の草木で布を染めるときは自然相手に無言の対話をしているような気がします。



京都から帰り、生まれ育った土佐山田町で染色工房を開くにしみねくみさん。敷地に生える、梅やアオキ、ビワの木などを原料に自然が醸し出す豊かな色合いを布に染め上げています。

「好きな組み合わせは水色と黄色。明るくて、さわやかで、温かそうなイメージだから」。こう言う彼女もそんなイメージの女性です。染色作家、にしみねくみさんの目標とする暮らしは「かつて、自分の祖父が送っていたような生活」。地域に根差し、自然が与えてくれたものを活かして手作業をしながら生きてゆくこと。小さいときから「布」が好きで、母親が縫物をするのを傍らで飽きずに見ていたり、祖父の手仕事を時間が経つのも忘れて見守ったりする子供でした。

現在は、祖父の住まいだった場所に工房とショップを開き、身近な自然の素材から草木染めをする日々です。敷地には梅、アオキ、ビワ、黒竹のほか、鳥が落としていったフンの中の種が芽吹いたイボタノキなど、数え始めたらきりがありません。すべてが草木染めの原料。家の山に生え出る孟宗(もうそう)竹は布に絵柄を付けるときの型にもなります。工房周辺には自然が多く残り、あちこちに草木染めの素材が存在しますが庭の草木で十分。庭の中に無限の自然を見ることができると、と言います。

過労で倒れてから作風が変わり、2年前に東京で個展を開いてから吹っ切れるものを感じたと言うにしみねさん。彼女にとって、染める作業は自然との無言の対話であり、自分自身を癒すことでもあるのです。染色作業に入るまでには、いつも長い気持ちのウォーミングアップの時間が必要です。そして自分の中に秘めたものが熟成したとき無心で取りかかります。

「自然の草木で、今の自分にしかできないものを創りたい。なにげないときには気付かないけれど、存在自体が心地いい空気のようなもの。気負いのない気持ちをカタチにして想いを伝えたいですね」。



庭に面した縁側からお日様が差し込むショップ。作品を見ているうちに気持ちがやさしくほぐれてくるよう。



草木染めはナイーブな色を求める作業なので主に昼間行います。



穏やかな色合いのブックカバー。独特のにじんだような模様が浮かびます。



形も色も微妙に異なり、ひとつひとつ個性ある表情の布製コースター。



自然の豊かな色に染められた巾着やストール。草木染めは自然光によって色合いが変わるほど繊細なのでタンスの引き出しの中に並べられています。

森からの贈り物 【プレゼント】

本誌のご意見、ご感想をお聞かせ下さい。下記のアンケートにお答えいただいた方に、素敵なプレゼントをご用意しました。応募締切りは平成23年3月25日(金)必着です。

① 草木染めストール(2名様)

染色作家、にしみねくみさんがつくった草木染めのストールを2名様にプレゼント!綿生地にピンクオレンジが梅、グレーがビワを使い染めました。自然の優しさが込められたストールです。



工房 SOMEYA

住/香美市土佐山田町杉田93
TEL/0887・52・0435

② Go Green Tシャツ(10名様)

森林環境税情報誌「mamori」から生まれたオリジナルの「Go Green」Tシャツをプレゼント!生地はオーガニックコットン、フリーサイズ(男女兼用)です。これを着て、高知の山へ遊びに行きましょう。



応募条件は、アンケートの記入です。

下記の専用ハガキ、または「高知県林業振興・環境部 林業環境政策課」のHP (<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/>) から必要事項をご記入の上、ご応募下さい。締切りは平成23年3月25日(金)必着です。抽選の結果につきましては、当選者の方のみ郵送、又はE-mailでご通知いたします。なお当落につきましては電話確認等はご遠慮願います。

個人情報は厳守します。

ご応募頂いた皆様の個人情報は、プレゼント提供会社、高知県林業環境政策課、「季刊高知」編集部が、抽選のために情報を共有することをご了承下さい。今回の応募に関する個人情報は適切に保管し、第三者への提供・開示は一切行いません。

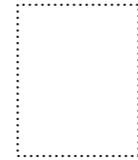


QRコードから携帯サイトへアクセスできます。

前号の読者プレゼント当選者

オーベルジュ土佐山へア無料宿泊券
南国市 A、Sさん

ストローファーム「おふろでちゃぶちゃぶ」
東洋町 M、Yさん 安芸市 Y、Hさん
いの町 N、Mさん 土佐市 Y、Yさん
土佐市 I、Yさん



Post Card

□□□ - □□□□

アンケートにご協力下さい

- ①これまで「mamori」はご覧になりましたか。
1. 読みました 2. 読んでいません
- ②高知県の「森林環境税」を知っていましたか。
1. 内容なども良く知っている 2. 名前は知っているが内容はあまり知らない 3. 知らない 4. その他()
- ③本誌の内容はいかがでしたでしょうか。
1. 面白かった 2. 普通 3. 面白くなかった理由()
- ④今回の誌面で興味を持ったページはありますか。(複数可)
1. 特集 2. 緑の遊び場 3. 家族で楽しめる高知・山の施設 4. しんりんVOICE 5. もりからの伝言板 6. 森からの贈り物 7. 木のある暮らし 8. 緑の中のシエスタ 9. 別のことを取り上げてほしい(例えば)
- ⑤本誌を読んで森林環境税の理解が深まりましたか。
1. 良く理解できた 2. 少しは理解できた 3. よくわからない 4. その他()
- ⑥本誌をどちらで入手しましたか。
1. 学校・幼・保育所などの教育機関 2. 観光施設や道の駅、直販所など 3. 図書館や郵便局、銀行、病院など公共施設 4. スーパーや飲食店、美容院など 5. その他()
- ⑦高知県が行っている森林環境税や本誌について、ご感想やご意見をお願いします。

*アンケートへのご協力、有難うございました。